

宮城県大崎保健所栗原支所 感染症発生動向調査情報

令和6年5月16日発行

1. 発生動向

上段は発生患者数、下段は定点当たり

疾病	疫学週				判断基準(定点当たり)		
	16週	17週	18週	19週	警報レベル		注意レベル
	4月15日～4月21日	4月22日～4月28日	4月29日～5月5日	5月6日～5月12日	開始基準値	収束基準値	基準値
インフルエンザ#	5	2	3	2	30	10	10
	2.50	0.67	1.00	0.67			
新型コロナウイルス感染症#	7	6	6	16	-	-	-
	3.50	2.00	2.00	5.33			
RSウイルス感染症	0	2	0	0	-	-	-
咽頭結膜熱	0	0	0	0	3	1	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2	0	1	4	8	4	-
感染性胃腸炎	0	0	0	0	20	12	-
水痘	0	0	0	0	2	1	1
手足口病	0	0	0	0	5	2	-
伝染性紅斑	0	0	0	0	2	1	-
突発性発しん	0	0	0	0	-	-	-
ヘルパンギーナ	0	0	0	0	6	2	-
流行性耳下腺炎	0	0	0	0	6	2	3
急性出血性結膜炎	定点設定なし				1	0.1	-
流行性角結膜炎	定点設定なし				8	4	-
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	定点設定なし				-	-	-
無菌性髄膜炎	定点設定なし				-	-	-
マイコプラズマ肺炎	定点設定なし				-	-	-
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	定点設定なし				-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	定点設定なし				-	-	-
マイコプラズマ肺炎(小児科)	0	0	0	0	-	-	-
川崎病	0	1	0	0	-	-	-
不明発疹症	0	0	0	0	-	-	-

栗原支所管内定点数: #は3施設。それ以外は2施設

2. 施設対応状況 (過去2週間における支所対応状況) ◎:複数対応中、○:対応施設あり、-:対応無し

施設区分	保育所	高齢者・障害者入所施設	医療機関
対応状況	○	○	-
備考	感染性胃腸炎	新型コロナウイルス感染症	

*「1.発生動向」の解釈について

- ・上段は圏域全体で一週間に診断した患者数
- ・下段は一つの定点(医療機関)において一週間に診断した患者数
- ・下段の定点当たりの数値を表右側の判断基準と照らし合わせて評価してください。

3. 栗原支所より

【 定点把握対象疾患 】

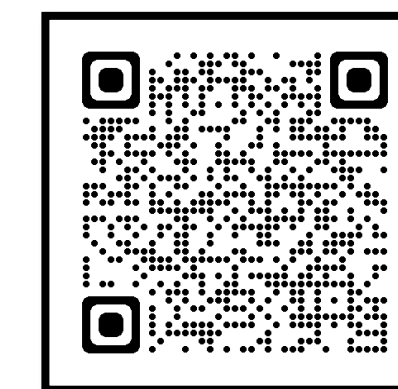
- ・ インフルエンザは前週より微減しました。
- ・ 新型コロナウイルス感染症は前週より増加しました。

【 集団発生情報 】

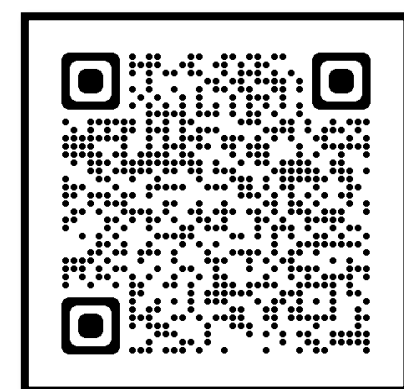
保育所において感染性胃腸炎の集団発生がありました。感染対策を徹底しましょう。

【 感染症コラム～淋菌(りんきん)感染症～ 】

- ・ 淋菌による性感染症です。淋菌は弱い菌で、患者の粘膜から離れると数時間で感染性を失い、日光、乾燥や温度の変化、消毒剤で簡単に死滅するため、性交や性交類似行為以外で感染することはまれです。
- ・ 男性の尿道に淋菌が感染すると、2～9日の潜伏期を経て通常膿性の分泌物が出現し、排尿時に疼痛を生じます。
- ・ 女性では男性より症状が軽くて自覚されないまま経過することが多く、また、上行性に炎症が波及していくことがあり、不妊の原因となることがあります。
- ・ 治療には抗菌薬を用いますが、繰り返し感染することがあります。
- ・ 予防対策は、性的接触時にはコンドームを必ず使用することです。また、パートナーとともに早期診断および治療を行うことも重要です。



感染症情報 ←



性感染症検査 ←

大崎保健所 栗原支所 疾病対策班
☎0228-22-2117 📠0228-22-7594
HP:<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/nh-khhwfz/ktindex.html>